

作文と、絵画・ポスター部門で県知事賞

平成29年度茨城県下水道促進週間コンクール展が開かれ、作文部門で平沢紗永香さん（岩間中3年）が、絵画・ポスター部門で加藤悠太郎さん（友部第二小2年）がそれぞれ茨城県知事賞に輝きました。

このコンクールは「下水道の日」にちなんで、小中学校を対象に作品を募集し、下水道に対する理解を深め、その普及と環境改善を図るため毎年実施されています。今回の応募総数は、作文部門が1,410点、絵画・ポスター部門が5,872点でした。

このほかにも、谷口良さん（笠間小3年）、関晴香さん（友部中2年）が佳作に選ばれました。



平沢紗永香さん



加藤悠太郎さん



左から、小林さん、山口市長、長谷川さんご夫妻、小幡さん

長谷川ブドウ農園が家族経営協定を締結

福田でブドウ農園を営む、長谷川学さん、沙織さんご夫妻の家族経営協定の調印式が1月26日（金）に行われました。

家族経営協定とは、家族の間で、あいまいになってしまいがちな労働時間や報酬などの就業条件を取り決め、健全な経営を目指すものです。現在、市内では、長谷川さんを含め、127戸の農家が協定を締結しています。

調印式では、山口市長、小幡農業委員会会長、小林農業改良普及センター長が立会人となり、長谷川さん夫妻を激励しました。ご夫妻はブドウ栽培を通して、需要の高い欧州系ブドウの生産量を増やすなど、経営の向上や農園の規模拡大を計画しています。

市立小・中・義務教育学校へ新聞閲覧台を寄付

笠間市などの読売新聞販売店で構成された茨城北部読売会水戸支部が1月26日（金）、市立小・中・義務教育学校に新聞閲覧台を寄付するため市を訪れ、今泉教育長に目録を贈呈しました。

この取り組みは、活字離れを防ぐ一環として、子どもたちに幼いころから新聞に慣れ親しんでもらい、学習に役立ててほしいとの思いから実施されました。新聞閲覧台は、新聞を広げて読める大きさと、子どもたちの目線に合う高さで作られた特別製です。

贈呈式では、同支部の山崎羊一支部長が、「よりたくさんのお子どもたちに閲覧台を活用して新聞を読んでもらい、新聞の面白さや大切さを感じてほしい」と話しました。



今泉教育長（手前右）に目録を手渡す山崎支部長（同左）

スポーツファイル

第30回記念笠間市長杯 バスケットボール大会

平成29年12月9日（土）、10日（日）
笠間市民体育館ほか

小学生男子の部

準優勝 友部ミニバスケットボールスポーツ少年団
第4位 笠間男子ミニバスケットボールスポーツ少年団

小学生女子の部

第4位 友部女子ミニバスケットボールスポーツ少年団

中学生男子の部

優勝 岩間中学校

中学生女子の部

準優勝 友部第二中学校

まちの話題

テナードラムでアジアチャンピオン誕生

歩くドラムセットと呼ばれる「テナードラム」で、アジアチャンピオンに輝いた仲本^{なかもとりきや}力也さん（友部小出身）が1月5日（金）、表敬訪問しました。

仲本さんは、友部小学校でのマーチングバンドの経験をきっかけに、大洗高校でその技を磨きました。現在は母校の大洗高校で指導を行うかたわら、依頼演奏や同じくテナードラムでアメリカのソロ大会世界第3位の実績を持つお兄さんとのユニット活動をしています。

仲本さんは「次の目標は大会の連覇と世界中で行われる大会での優勝です」と話してくれました。



アジアチャンピオンに輝いた仲本さん

いわき市民の避難を受け入れる協定を締結

笠間市をはじめとする県内35自治体は、福島第一および第二原発で新たな原子力災害が発生、または発生のおそれがある場合に、いわき市民の避難を受け入れる協定を1月29日（月）に締結しました。

この協定により、笠間市は、いわき市遠野地区の約6,100人の避難受け入れ先となります。緊急時には笠間市民体育館を避難中継所とし、その他市内10か所の指定避難所（小中学校）を設けて対応します。

また、笠間市も東海第二原発で原子力災害等が発生した場合、栃木県の5市町に広域避難する協定を締結して、万が一の時に備えています。



いわき市民の広域避難に関する協定締結式

技能五輪全国大会で敢闘賞受賞

第55回技能五輪全国大会が開催され、抜き型部門に出場した友部中出身の松田^{まつだ ひろき}大輝さんが敢闘賞を受賞しました。

松田さんは日立工業専修学校卒業後、日立オートモティブシステムズ（株）で訓練を積んできました。

抜き型とは、図面をもとに金型素材を加工して、金属の薄板を打ち抜くための型をつくるもので、仕上げるためにはミクロ感覚の手技が必要となります。

技能五輪全国大会は、青年技術者の技能レベル日本一を競う大会で、将来に向けた技術者の育成やものづくりの大切さを知ってもらうことを目的として開催されています。



敢闘賞に輝いた松田さん

健康づくりの推進で県知事賞

平成29年度県民健康づくり表彰式で、小野^{おの けいこ}敬子さん（旭町）が茨城県知事賞を受賞しました。

小野さんは笠間市ヘルスリーダーとして、食育や生活習慣病予防など地域を大切に、より実践的な活動を長年にわたり実践し、市民の食生活改善に取り組んできました。また、旧友部町食生活改善推進協議会の役員をはじめ、笠間市ヘルスリーダーの会会長、茨城県食生活改善推進員協議会副会長などを歴任し、会の発展にも貢献するなど多くの活動が評価され、今回の受賞となりました。



知事賞に輝いた小野さん